

月一回の給食配布

婦人会のボランティア活動

昨年関係機関に行った実態調査で、一人暮らしの方から「食事作りが面倒だ」というお声がありました。現役の主婦として（大分くたびれていますが）、家事をとりしきっている私も、主人が出かけて一人の時は、大いあり合わせで済ませてしまいます。まして七十歳を越した方が、自分に必要な栄養まで考えての食事づくりは、殆んどしていらっしやらないでしょう。御希望の声に励まされて、月一回の昼食を十月から召上っていただく事にしました。この位の

ものを、この位は食べていたぐきたいという、質量共に考えられた専門家の手による日常食です。お届けするのは婦人会員ですが、只それだけでなく僅かな時間でもよいかは是非世間話のお相手をしていただく様にお願いがしてあります。月一回位何の足しになるかとも思いますけれど、始めから大きな出発をして、色々な面で無理がおきぬ様にと考えてのことです。これからさき半年間の活動を、来年度の発展の足がかりにしたいと思っております。（婦人会）



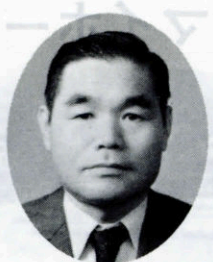
児童手当制度とは!!



児童権利宣言の国連総会採択二十周年を記念して、今年を国際児童年として定めています。

子どもは、親の無上の宝です。ですから、それぞれの親が自分の子どもを健やかに育てる責任を有するのは当然のことですが、国や社会も、子どもたちを健やかに育てていく責任を分担しています。とくに、我が国では、これから二十一世紀にかけて、お年寄りの人口が相対的に大きくなると思込

私の意見



豊原 内山谷 夫

仏法聴聞の外になし

前々号で増田先生の「どうしたらよいでしょうか」を読んで、痛ま

しさに思わず落涙しました。いかなる宿世の因縁であろうかと。しかし省みれば、さるべき業縁の催せば、私ほもつと酷いことを仕出しかねない身であることを思い知らされたことでした。かつて鈴木大拙先生が、西洋文化と東洋文化の違いは、東洋文化には「如来の本願がある」といわれました。「宗教はあらゆる文字の最上位にあるもので、すべての文字はその下僕となるべきものである」ともいわれています。全くその通りだと思いますが私は「最上位にあると共に、あらゆる文字や人間生活の根底、最深奥にあるものが宗教である」と考えます。私の領解するところでは仏教とは「すべて平等の心、無我の心、明日を思わざるの心、成敗を超越する心、淡々として水の如き心を以て一切に処する

ことを教えるもの」かと思えます。そして同時に「三世因果の道理を説き明すのが仏教である」と信じます。善因善果、悪因悪果、因果の巡ること毫厘もたがわずとあります。大変非情な質問ですが、増田先生のいわれる親ごさん達は仏法を聴聞されているでしょうか。可愛い子供に仏法を教えられたでしょうか。否あなたが若い時両親に、いま子供さんがしていると同じことをなさった覚えはないのでしょうか。子供さんに申しあげたい。どんな複雑な事情があるかは知りませんが、所詮人間は、愛と憎しみの煩惱の中でしか生き得ないんです。しかし明らかなことは、あなたの毎日作る「業」は何年後には、必ずあなた自身に戻ってくるという事実です。自分の作った「業の報い」は、自ら背負

っていく以外に途はないということです。因果の道理の厳粛にして冷徹なることは、水の如く、刃の如く、巨大な鉄の歯車の如く、峻厳にして寸分の狂いがない。これが仏教三千年を貫く哲理であり、宇宙の真理であります。「ギャクタイはお止めなさい」と私は云いません。私自身、愛と憎しみの真只中でしか生き得ないからです。しかし仏教の説く「因果の道理」だけはしっかりと腹に据えて頂きたいのです。それからのことは業縁に順う以外に途がないのです。そういふ人間境涯であればこそ、無蓋の大慈大悲を以て吾が前に立たせ給う、如来のいますことを悦ばずにはいられません。私たちが逆縁に因らなければ「仏」に遭うことが出来ないのでしょうか！

改正

心身障害者扶養共済制度

受給者の方は、児童手当がこのようなことを目的として支給されるものであることを御理解いただき、支給を受けた児童手当をその趣旨に沿って用いるようにして下さい。

加入資格

加入年令が今までは、四十五歳未満の保護者でしたが、六十五歳未満の保護者となりました。

年金の給付

毎月掛金を納めれば、加入者が死亡し、又は廃疾となったときは月額二万円の年金が支給されますが、別に「特約付」又は「口数追加付」に加入されますと、さらに二万円が加算されることになりました。

なお、この改正は、昭和五十四年十月一日から施行されます。加入申し込み手続き及び詳細につきましては、民生課福祉係まで